

福島第一原子力発電所現地確認報告書

1 確認日

令和4年10月17日（月）

2 確認箇所

大熊通り排水路改造工事現場（1、2号機超高压開閉所北側法肩、大熊通り）

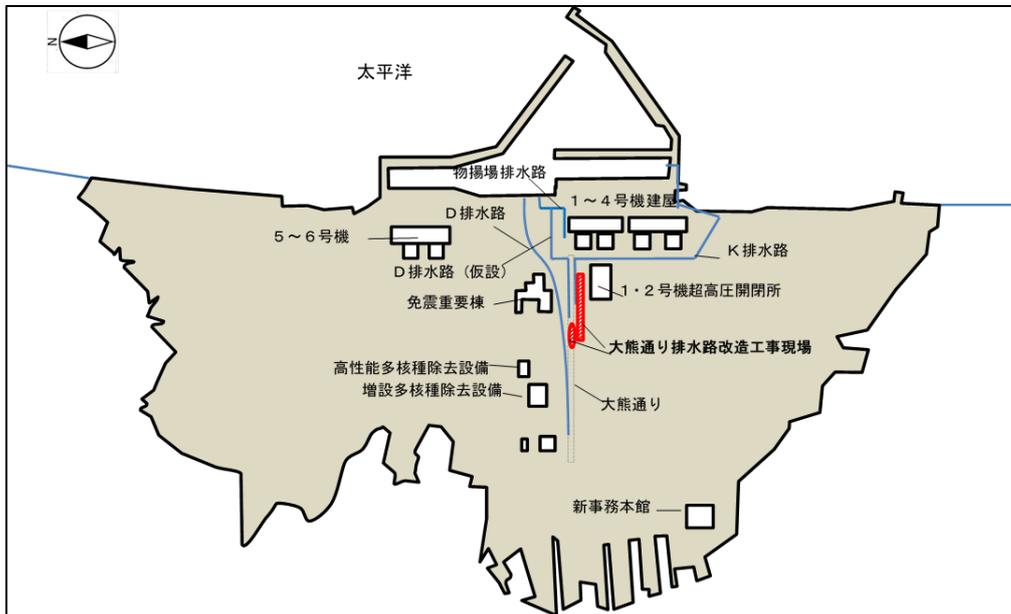
3 確認項目

大熊通り排水路改造工事の状況

4 確認結果の概要

発電所構内西側の33.5m盤から1～4号機建屋周辺に流れ込む雨水による浸水リスクを低減するために設置工事が進められていたD排水路は8月30日に運用が開始された。東京電力では、1～4号機建屋周辺の豪雨時の浸水リスクのさらなる対策として、大熊通り排水路改造工事を進めていることから工事の状況を確認した。（図1）

- ・ 1、2号機超高压開閉所北側の法肩では、排水管の埋設工事が行われていた。（写真1）
- ・ 1、2号機超高压開閉所北側の法肩から大熊通り（法尻）までの排水路の設置は、大熊通りに設置された発進立坑から1、2号機超高压開閉所北側法面の西側に設置された到達立坑に向けた小口径推進工により行われ、排水路は到達立坑に到達していた。（写真2）
- ・ 大熊通りの発進立坑では、推進機が引き上げられており、推進工に使用した資機材の撤去が行われていた。（写真3）
- ・ 東京電力によると、大熊通り排水路改造工事では、1、2号機超高压開閉所周辺の排水路を改造し集水エリアをD排水路に変更することにより、1～4号機建屋周辺排水路（K排水路、物揚場排水路）への流入量を低下させる計画とのことである。



(図1) 福島第一原子力発電所構内概略図

1, 2号機超高压開閉所



(写真1-1)

1, 2号機超高压開閉所北側法肩の概観(西側から撮影)

※赤丸付近が排水管埋設箇所

土留め矢板



(写真1-2)

排水管埋設の状況



(写真 2 - 1)
到達立坑の概観 (南東側から撮影)



(写真 2 - 2)
到達立坑の中の状況
(南東側から撮影)



(写真 3 - 1)
発進立坑の概観 (北側から撮影)



(写真 3 - 2)
発進立坑の中の状況
(北西側から撮影)



(写真3-3)

引き上げられた推進機の状況

5 プラント関連パラメータ等確認

本日確認したデータについて、異常な値は確認されなかった。